

## 令和7年度 「新羽コミュニティハウス」 収支予算書兼決算書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	9,657,000		9,657,000		9,657,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入			0		0	
自主事業収入			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）			0		0	
収入合計	9,657,000	0	9,657,000	0	9,657,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	6,227,000	0	6,227,000	0	6,227,000	
給与・賃金	5,810,500		5,810,500		5,810,500	本俸、諸手当、賞与
社会保険料	370,000		370,000		370,000	健康医保険料、厚生年金保険料、子ども子育て拠出金
健康診断費	20,000		20,000		20,000	
勤労者福祉共済掛金	1,500		1,500		1,500	
退職給付引当金繰入額	25,000		25,000		25,000	
その他	27,000		27,000		27,000	
事務費	743,000	0	743,000	0	743,000	
旅費			0		0	
消耗品費	120,000		120,000		120,000	事務消耗品費
会議賄い費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費	105,000		105,000		105,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0		0	目的外使用料等
その他			0		0	リース経費等
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料	15,000		15,000		15,000	給与振込手数料、総合振込手数料
リース料	145,000		145,000		145,000	サーバーリース料、AEDリース料、IT機器リース料、パソコンリース料等
手数料			0		0	
その他	358,000		358,000		358,000	指定ごみ袋購入費、アルコール消毒剤購入費
事業費	150,000	0	150,000	0	150,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	150,000		150,000		150,000	
自主事業費			0		0	
管理費	1,977,000	0	1,977,000	0	1,977,000	
光熱水費	771,000	0	771,000	0	771,000	
電気料金	725,000		725,000		725,000	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	46,000		46,000		46,000	
清掃費	880,000		880,000		880,000	日常・定期清掃費
修繕費	140,000		140,000		140,000	
機械警備費	104,000		104,000		104,000	
設備保全費	82,000	0	82,000	0	82,000	
空調衛生設備保守	82,000		82,000		82,000	室内外空調設備点検
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
公租公課	560,000	0	560,000	0	560,000	
事業所税			0		0	
消費税	560,000		560,000		560,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	9,657,000	0	9,657,000	0	9,657,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

## 令和7年度 事業計画書

### 横浜市新羽コミュニティハウス

運営方針	地域の方が気軽に交流できるような施設、かつ分かりやすい利用案内を目指します。気軽に楽しい趣味活動や生涯学習につながるような企画をコミュニティハウスで実施していきます。ケアプラザのとの協働事業も充実させ、地域交流ラウンジを発信の場にします。
運営目標	子育て支援者会場に来館された親子さんに他の企画や活動の情報も提供し、交流の場を広げていただけるようにします。またラウンジは放課後や、休日にお子さんたちの来館が増えています。楽しく安全に過ごしていただけるよう、見回りお声かけしてまいります。プレイルームは子育て支援者会場になる水曜日を中心に来館者が増えています。引き続きご利用団体にもご協力いただいて、魅力ある空間づくりをしてまいります。
利用の促進	単独での自主事業のほか、ケアプラザとの共催事業を充実させ、多世代にご来館いただける工夫をします。利用団体交流会では相互交流の場を提供し、団体間のコラボ企画をサポートします。広報誌や外掲示板、ホームページなどでの施設PRはもとより、企画の発信をより広い情報網に載せてもらうことにより、施設の認知度を上げていきます。
事業目標	コミュニティハウス単館での多世代クラフト企画のほか、ケアプラザと協働で子育て支援、音楽会、多世代での合唱、認知症への理解を広める企画、サロン、発達特性のあるお子さん参加プログラムなどの多様な企画を実施します。また団体の活動体験を軸に、地域にご協力いただき“につばらっぱフェスティバル”を開催します。また団体交流会や予約会を通じて、団体相互の出会いも支援し、活動をサポートします。
情報提供	広報誌『つうしん』を月1回発行し、町内会回覧板や掲示板、コミュニティハウスホームページや公式LINE、施設掲示板、地域の情報網を活用し発信します。LINEでは数日前にも企画事業の発信をし、周知に努めます。
危機管理	防災計画に基づき、ご利用団体と一緒に地震火災避難訓練を年2回、スタッフによる洪水想定訓練を年2回行います。また全職員での防災研修を年1回実施します。また感染症蔓延防止研修に外部講師を招いて研鑽を積みます。
維持管理目標	安心して快適な施設を維持するために、日々の清掃、休館日を中心とした設備メンテナンスを計画的に行います。また法定点検により要補修箇所を早めに把握し、事故の未然防止、施設の維持管理、修繕費の削減に努めます。ラウンジや部屋の蛍光灯をLED電灯へ交換

	し、快適に活動・勉強・談笑できる空間を広げるとともに、電気代を削減します。熱交換器フィルターも入れ替え、空調効率を上げます。
公聴 【意見要望】	ご利用者アンケートを年1回実施します。その他利用終了時のチェック時にご意見伺ったり、予約会の折や団体交流会の時にもご意見ご要望を受けています。今年度は個人利用の皆様のご利用アンケートも実施します。ご意見箱も常設し、法人ホームページからのお問い合わせご要望も受けています。また地域の会合や運営協議会でもご意見をいただいています。いただいたご要望に対しての回答は広報誌や掲示、ホームページなどでお知らせします。
個人情報保護	横浜市の個人情報保護条例や法人の個人情報保護基本方針・個人情報管理規程を遵守し、団体登録や利用申込書、自主事業申込書などにおいて個人情報の適正な取り扱いと管理を行います。また年1回職員研修を実施し、チェックリストによる振り返りを行います。
その他	個人情報保護、防災、救急対応：感染予防、接遇/ハラスメント/苦情対応などの研修を年間通して実施し、職員が最善かつ丁寧な対応ができるようにします。 部門内ミーティングやケアプラザとの協働ミーティングを活用することにより、ケアプラザと一体運営の良さが来館者にも実感してもらえるよう情報の発信やコーディネートをします。

横浜市新羽コミュニティハウス 自主事業計画書

団体名 社会福祉法人 横浜共生会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
にっぽらっぱ フェスティバル	一般	22,790	22,790	0	18,500	0	4,290
	プログラムにより						
紙粘土で あじさいを作ろう	未就学～小学生	5,000	3,000	2,000	3,000	2,000	0
	20						
	100						
ドレミっぱ 新羽音楽会(夏の夕暮れ)	一般	7,500	7,500	0	7,500	0	0
	50						
	0						
にっパパ広場	子育てパパ	10,500	10,500	0	10,500	0	0
	0						
オレンジの輪 キャンドル作り	小3以上の親子	0	0	0	0	0	0
	20組						
	0						
楽しみサロン縁タイム	一般	0	0	0	0	0	0
	0						
ポップンスマイル 運動会/クラフト/料理	発達に特性ある お子さんと親御さん	6,000	3,750	2,250	3,500	2,500	0
	9～12組						
	500（運動会無料）						
夏休み 朝活応援学習室	一般	0	0	0	0	0	0
	0						
スノードームを作ろう	未就学～小学生	5,000	5,000	0	5,000	0	0
	20						
	100						
第九を歌おう	小学生～大人	14,500	14,500	0	14,500	0	0
	40						
	0						
心のバリアフリー プロジェクト	一般	25,000	25,000	0	0	0	25,000
	80						
	0						
合 計		96,290	92,040	4,250	62,500	4,500	29,290

事業ごとの事業内容等を自主事業別計画書（単表）に記載してください。

# 横浜市新羽コミュニティハウス 自主事業別計画書（単表）

団体名 社会福祉法人 横浜共生会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
にっぱらっば フェスティバル	多世代対象。団体の皆様に体験プログラムや展示にご協力いただくほか、作業所のショップ、子どものお楽しみコーナーなどを作り、楽しいことから施設を知ってもらおうと同時に、新たな活動や人と人との出会いを知るきっかけとなる総合イベントです。地域団体にもご協力いただき、子どもたちにも楽しめるものを展開します。外の寒さから、今年度は10月開催を試します。	10月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
紙粘土で あじさいを作ろう	子育て世代に広く施設を知っていただくための企画です。簡単な工作で、年齢によっては親子さんで手作りの時間を楽しんでもいただければ。紙粘土を使い、つまみ細工の技法であじさいを作り、パーツを選んでいくことで個性が出る造りになっています。	6月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ドレミっば 新羽音楽会 (夏の夕暮れ コンサート)	子育て世代から年配の方、障がいのある方、誰もが楽しめるコンサートを開催することで、地域に暮らす方が相互に知り合い、お互いを受け入れて暮らせる町を目指します。施設を知っていただく機会にもします。夏の暑い時期なので、夕暮れ時に涼やかなマンドリンの音色をお迎えすることで、参加しやすいコンサートにします。	8月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
にっパパ広場	パパ講座の中から「父親が子どもと遊べる場所が欲しい」との参加者の声があり、年4～5回の講座の他に定期的な場所を作ってみようということになりました。学ぶ場だけでなく、安心して子育てする場、知り合う場にもなるよう講座以外の月にお部屋を開放してみます。	毎月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
オレンジの輪 キャンドルづくり	お子さんに向けた認知症サポーター養成講座を親御さんにも一緒にお聞きいただき、理解を広めます。 またオレンジキャンドルを作ることで、相互に思いあう町に思いを馳せ、認知症の方にも誰にもあたたかな思いの灯りをともし体験型の時間にします。	11月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しみサロン 縁タイム	少し遠出がしにくくなった方を含め、近場に集える場所があることがとても大切と考えます。現在館内で活動している団体にとっても、その活動を活かして新たなつながりを 持つきっかけにもなり、ご自身たちの技能を披露する場としても活用いただけたらと企画します。	毎月11日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ポップインスマイル 運動会/クラフト/料理	発達に特性があるお子さんと親御さんのニーズを教わり、親同士や地域と知り合う場にもなるよう企画します。 新吉田地域ケアプラザ・ともだちの丘と3施設共催で展開することでエリア内外から広く参加いただけるよう周知します。親御さんにもお子さんの新たな面を見たり、ご自身も楽しんだりしていただけるよう、多様なプログラムを組みます。	7月・11月・2月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み 朝活応援学習室	夏休みにも安心して過ごせる場所を開放し、1日のリズム作りに活用いただけるようにします。	8月2日～26日

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スノードームを作ろう	子育て世代の方々にも施設及び機能を知っていただく機会にします。簡単な工作で、場合によっては親子さんで手作りを楽しむ時間を提供します。	12月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
第九を歌おう	ボイストレーニングへの関心が高かったことから、多世代が交流できる場として第九を歌う体験を企画しました。プロの声楽家から指導してもらいながら、みんなで合唱します。	1 2 月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
心のバリアフリープロジェクト	講座や体験等のプログラムを実施して、障がいの理解や関心を深め、子どもから高齢者、障がいのある人もない人も、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる社会について考える。今年度は、上映会や体験の予定です。	3 月

令和7年度 維持管理計画書、再委託業者一覧

項 目	業 務	内 容	再委託会社	年回数	実施月	令和7年										令和8年		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
電 気・ 機 械 設 備	空調機保守点検	室外機、室内機点検	神奈川清和株式会社	2	8月・2月					○						○		
	熱交換器点検	全熱交換器(ロスナイ)点検	神奈川清和株式会社	2	8月・2月					○						○		
	空調設備清掃	エアコンフィルター・換気扇清掃	神奈川清和株式会社	2	8月・2月					○						○		
衛 生 管 理	水質検査	飲料水16項目検査	神奈川清和株式会社	1	8月					○								
建 物 等	機械警備点検	機械警備	ALSOC総合警備保障株式会社	12	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
清 掃 等	日常清掃	階段、踊り場、部屋、トイレ、玄関、エレベーターホール清掃	神奈川清和株式会社	12	毎月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	定期清掃	床、照明器具	神奈川清和株式会社	2	4月・9月	○					○							
	定期清掃	窓ガラス	神奈川清和株式会社	1	4月	○												
備 品 其 他 管 理	備品棚卸作業	物品管理簿との照合	-	1	不定期													

※必要に応じて適宜行を追加し、記載してください。



## 令和7年度新羽コミュニティハウス自己評価表

目標設定 の 視 点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利 用 者 サービス	・ ケアプラザとの併設を活かした企画を実施するとともに参加者の層を広げるコミュニティハウスとしての企画を実施します。			
	・ 近くに小さなお子さんが遊べる施設が無いため、水曜日のプレイルームを子育て支援者会場として活用していただき、来館者を増やすとともに支援者と話せる場、保護者同士が話せる場を増やします。			
	・ プレイルームの利用増をはかるにあたり、季節に合わせた素敵な空間になるよう、ケアプラザを含めたご利用団体に飾りつけに関わっていただけるようにします。			
	・ 交流ラウンジに下校後の小学生が集まってくれるようになってきました。安全な交流の場であるよう見回りの機会を増やすとともに、片付けの声掛けもしてまた気持ちよく利用できるようにします。			
	・ 小学校の美術作品をお借りしてギャラリー展示するほか、エリアの小学校に企画情報が届く、コミュニティハウスの認知度が上がる方法を考えます。			
	・ 部屋のご予約時や利用終了時のチェックの時に団体の皆様とコミュニケーションをはかり、ご要望の把握に努めます。 利用団体交流会でも全体質疑のほか、グループワークの中でも困りごとや改善希望、活動サポートの方法など伺える時間を持つてまいります。 団体だけでなく、個人利用（プレイルーム及び自習室）にもご利用者アンケートを実施し、ニーズの把握に努めます。			
業務運営	・ コミュニティハウスの企画充実に努めます。			
	・ ケアプラザと一体での利用団体交流会を実施することによ			

様式 13

	り、多様な団体が知り合い、コラボできる機会を増やします ・ につばらっぱフェスティバルやボランティアによるコーヒーサロンなどで活動を活かした披露や体験ワークショップの場を提供し、活動に興味を持ってくれる方を増やします。			
	・ 多様な活動の団体登録が増えつつあるので、自主企画や地域でのご活躍の場をおつなぎするなどコーディネートしていきます。			
	・ 広報の送付先を増やし、コミュニティハウスの認知度を増やします			
	・ 館内の蛍光灯を順次LED 灯に入れ替え、節電を図ります。			
職員 育成	・ 適正なスタッフ数の維持します。また職員の話し合いから企画を立案します。主催事業講師や団体との調整にスタッフが担当制に関り、当日まで伴走するとともに、多様な視点を企画に活かし、スタッフ自身も新たな挑戦ができる場にします。			
	・ 施設独自のチェック項目で個人情報保護に関する全職員研修を行う他、感染症蔓延防止研修を受講し、安全な運営に努めます。また防災研修をケアプラザと一体で行うことで地震火災・洪水への備えを確認します			
	・ FAX、発信、発送、Web 更新に関する W チェック体制を徹底し、誤送信誤郵送を防ぎます。			
財 務	・ 早めの点検・メンテ・修繕をすることで安全と快適な施設を確保します。			
	・ ダウンライトの利用頻度を下げ、日差しの明るさを活かせる場所では電灯をつけず、節電し、脱炭素施設を目指します。また全館に電気削減システムを導入し、館内各フロアの空調にかかる電力を制御しながら瞬間電力量を押さえていきます。また熱交換器フィルターを入れ替え、空調の効率をアップします。			
	・ 工作などの企画事業においては材料費を適正に参加者に負担いただくようにします。			

様式 13

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ＬＥＤ電灯交換は故障した個所から優先実施します。</li> <li>外部業者に依頼せず、法人内のメンテ専門スタッフで交換できるよう、年間で計画的に実施し、その空間に合わせた最適の電灯を試験的に設置しながら選んでいきます。</li> </ul>			
その他 (上記４つの視点以外の項目があれば追記)				
利用者等の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者アンケートの実施します。</li> <li>・ご予約時、入室受付時、ご利用終了時のチェックなどの折に細やかにご要望の確認をまいります。</li> <li>・館内のご意見箱や法人問い合わせフォームでもご意見の受付をしていきます。</li> <li>・地域の会合にも出席し、館内のご利用についてご意見を伺います。</li> <li>・運営協議会など地域の委員からも運営に関してアドバイスをいただいています。</li> </ul>			

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載